

「令和5年度 第2回 人と動物との共生推進よこはま協議会」会議録

日 時	令和5年11月6日（月）午後2時00分から午後3時00分まで	
開催場所	横浜市役所 18階共用会議室	
出席者	溝呂木啓之、伊東綾子、大久保芳樹、田中数馬、加藤精二、山田佐代子、赤澤暁昌、伊藤琢也、田代さとみ、富高恵子（順不同）	
欠席者	中畑嗣也、久世明香（順不同）	
開催形態	公開（傍聴者0名）	
議 題	1 第7期人と動物との共生推進よこはま協議会の副会長の選任について 2 令和6年度横浜市動物愛護管理業務計画（案）について 3 横浜市動物適正飼育推進員の研修計画について	
決定事項	議題1 副会長を伊藤委員に決定する。 議題2 令和6年度横浜市動物愛護管理業務計画（案）について、各委員の意見を参考の上、作成する。 議題3 横浜市動物適正飼育推進員の第4回研修会を案に沿って実施する。	
資 料	1 次第 2 令和6年度横浜市動物愛護管理業務計画（案）（資料1） 3 令和5年度横浜市動物適正飼育推進員の研修計画について（資料2） 4 第10期横浜市動物適正飼育推進員の委嘱について（資料3） 5 動物愛護フェスタよこはま2023における横浜市動物適正飼育推進員の活動報告（資料4） 6 令和5年度 横浜市動物適正飼育推進員研修の実施報告（資料5）	
議 事	議題1 第7期人と動物との共生推進よこはま協議会の副会長の選任について	
	溝呂木会長	前任副会長の退任に伴い、要綱第5条第2項の規定により、副会長に伊藤琢也委員を指名。  副会長に伊藤委員を選任。
	議題2 令和6年度横浜市動物愛護管理業務計画（案）について	
	事務局	資料1に沿って説明。  （質疑・意見） 伊東委員 動物取扱業廃止時に、継続飼養となる動物について調査の必要性について。各区役所での廃業届出時に、飼養頭数や状況等を聞取り、必要に応じて調査等を実施している。 事務局 伊東委員 多頭飼育問題に発展する事例も見受けられるので、廃業時の指導を徹底してほしい。 事務局 全事業者について、定期的に監視指導を行っており、毎年の定期報告での取扱頭数の推移と照らし合わせ、実情の把握に努めている。苦情等の問題がある事業者については、立入回数を重ねて対応している。 山田委員 廃業後は、一般の飼い主としての指導になるのか。

事務局	廃業後も2年間は立入検査等の対象となり、必要な勧告等を行えることになっている。
山田委員	不妊去勢手術推進事業について、多頭飼育等の事情がある場合には飼い主のいる猫も対象に含めることを検討してほしい。また、多頭飼育案件において、虐待につながるおそれがある場合の一時的な収容体制についても考えてほしい。
溝呂木会長	要望をふまえ、事務局で検討を進めてほしい。
田中委員	地域防災拠点におけるペット同行避難取組状況について、飼育ルールの設定や飼い主の会の結成まで進んでいる拠点が少ないことが課題と感じる。
事務局	各区で同行避難訓練等啓発の実施、スターターキット等の物品配布など、必要な提案、支援を行っている。今後も各区生活衛生課、総務課と連携し、拠点への支援を進めていきたい。
山田委員	特定動物の飼養許可状況について、トカゲ目の愛がん目的の飼養頭数が多いが、大型爬虫類の逸走事例が増えているので、災害時の取扱いに注意が必要。
事務局	本市では特定飼養施設への立入検査を毎年実施しており、災害時の預け先を確認している。今後も周知を徹底する。
議題2について、次回協議会にて再度提示することとする。	
議題3 横浜市動物適正飼育推進員の研修計画について	
事務局	資料2に沿って説明。
議題3について承認	
事務局からの報告	
報告1	第10期横浜市動物適正飼育推進員の委嘱について
報告2	動物愛護フェスタよこはま2023における横浜市動物適正飼育推進員の活動報告
報告3	令和5年度 横浜市動物適正飼育推進員研修の実施報告
事務局	資料3、4及び資料5に沿って説明。
伊東委員	(質疑・意見) 第2回推進員研修会が分かりやすく良かったので、ボランティア団体等にも共有できるといいと思う。
事務局	研修内容を広く共有できるよう、研修の形式等について今後検討したい。
閉会	